

令和8(2026)年度版

Guide in KAWACHI Agriculture Promotion Office

河内農業振興事務所



管内のあらまし

河内地方は県の中心部に位置し、県都宇都宮市と上三川町の1市1町からなり、人口は県全体の29%を占めています。

北西部に山地・丘陵地帯が分布し、中央部に水田地帯、東部に清原台地の畑地帯が形成され、園芸を中心に、米麦、畜産のバランスのとれた都市近郊農業が展開されています。

都心へのアクセスも良く、いちご・トマト・なしをはじめとした園芸主力品目だけでなく、ニラ・アスパラガス等の施設野菜の生産にも力を入れています。



管内の農業・農村の概要

		宇都宮市	上三川町	管内計	県計	管内シェア	備考
人口	人	519,740	29,943	549,683	1,865,615	29.5%	栃木県毎月人口推計月報 R8年1月1日
農家人口 (農業経営体(個人経営体) 世帯員数)	人	11,568	2,923	14,491	114,210	12.7%	2020農林業センサス
農業就業人口 (農業経営体(個人経営体) 農業従事者数)	人	8,138	2,024	10,162	80,171	12.7%	2020農林業センサス
基幹的農業従事者数 (農業経営体(個人経営体))	人	4,342	1,165	5,507	42,914	12.8%	2020農林業センサス
// 65歳以上	人	2,895	762	3,657	29,822	12.3%	2020農林業センサス
認定農業者数	人	730	174	904	7,450	12.1%	R8年3月末現在
新規就農者数	人	26	5	31	209	14.8%	R5年度新規就農者調査
総農家数	戸	4,427	1,068	5,495	46,202	11.9%	2020農林業センサス
販売農家数	戸	3,247	814	4,061	31,993	12.7%	2020農林業センサス
主業農家数	戸	690	213	903	7,417	12.2%	2020農林業センサス
農産物販売金額 1,000万以上農家数	戸	365	108	473	4,191	11.3%	2020農林業センサス
農業産出額	百万円	17,160	5,330	22,490	286,100	7.9%	市町村別農業産出額(推計) (R5年産)
米麦	百万円	6,730	1,150	7,880	64,770	12.2%	
園芸	百万円	8,150	3,080	11,230	86,940	12.9%	
畜産	百万円	2,280	1,100	3,380	134,390	2.5%	
総面積	ha	41,685	5,439	47,124	640,809	7.4%	R7年10月1日現在
耕地面積	ha	11,900	2,590	14,490	120,200	12.1%	R7年作物統計調査
うち田	ha	9,570	1,990	11,560	93,500	12.4%	R7年作物統計調査
畑	ha	2,300	597	2,897	26,600	10.9%	R7年作物統計調査
水田比率	%	80.4%	76.8%	79.8%	77.8%		R6年作物統計調査
農振農用地面積	ha	10,214	2,115	12,329	104,190	11.8%	R6年12月31日現在
うち田	ha	8,424	1,760	10,184	81,074	12.6%	R6年12月31日現在
水稲作付面積	ha	6,350	1,060	7,410	60,000	12.4%	R7年作物統計調査
水稲収穫量	t	35,600	5,670	41,270	327,000	12.6%	R7年作物統計調査
水田整備率(30a以上)	%	76.1%	56.0%	72.6%	69.6%		R7年6月現在
大区画率(50a以上)	%	21.4%	1.9%	18.0%	12.7%	17.8%	R7年6月現在
利用権設定面積 (設定率%)	ha	1,295 (10.8%)	1,224 (46.9%)	2,519 (17.3%)	36,169 (28.5%)	7.0%	R6年3月現在
農産物直売施設数	ヶ所	26	3	29	168	17.3%	R7年3月現在
農村レストラン数	ヶ所	2	0	2	57	3.5%	R7年3月現在
農産物加工所数	ヶ所	4	1	5	103	4.9%	R7年3月現在
市民農園数	ヶ所	6	1	7	36	19.4%	R7年3月現在

とちぎ農業未来共創プラン（2026-2030年）

担い手と地域が元気に輝く栃木の農業 ～農業やるなら栃木県～

担い手の確保・育成と生産力の強化を図り、食料自給率の向上と持続的な農業の確立を目指すとともに、共創による豊かな農村を実現するため、3つの重点戦略と9つのプロジェクトを展開します。

重点戦略①未来を拓く担い手戦略～担い手がいきいきと活躍し新たな人材が定着～

- ②持続的に成長する次世代農業戦略～気候変動への適応と先端技術を活用した安定生産～
- ③農の新たな価値の共創戦略～魅力ある農と豊かな農村の実現～

河内地域戦略（概要）

～「農業のフロントランナー」河内が創るとちぎの未来～

河内地域の強みである「大消費地を抱えた地の利を生かした都市近郊型農業」を展開するため、地元消費の拡大や誘客促進、交流人口の増加を図る取組を進めます。

また、地域農業の担い手や集落営農組織等への農地集積による経営規模の拡大、農村地域における防災・減災力の強化を目指します。

プロジェクト1 大規模経営体の育成と経営の継承



新規就農者育成講座

《取組方策》

- ◆大規模な法人経営体の育成と経営継承の仕組みづくり
- ◆大規模経営体や集落営農組織など大規模経営者間の連携の推進
- ◆担い手のニーズに応じた生産基盤の整備や農地の集約化の推進
- ◆農家後継者や女性、若者など多様な担い手の確保と定着に向けた支援

プロジェクト2 多様な販売と生産拡大へのチャレンジ



ほ場整備と連携して誕生したいちご団地（海道町）

《取組方策》

- ◆地元出荷や輸出など地の利を生かした特色ある販売の促進
- ◆主要園芸6品目の規模拡大や単収向上による園芸作物の生産拡大
- ◆ほ場整備を契機とした新たないちご団地の設置
- ◆ほ場の大区画化による土地利用型農業等へのスマート農業技術の導入促進

プロジェクト3 地域資源を生かした農村価値の創造と防災力強化

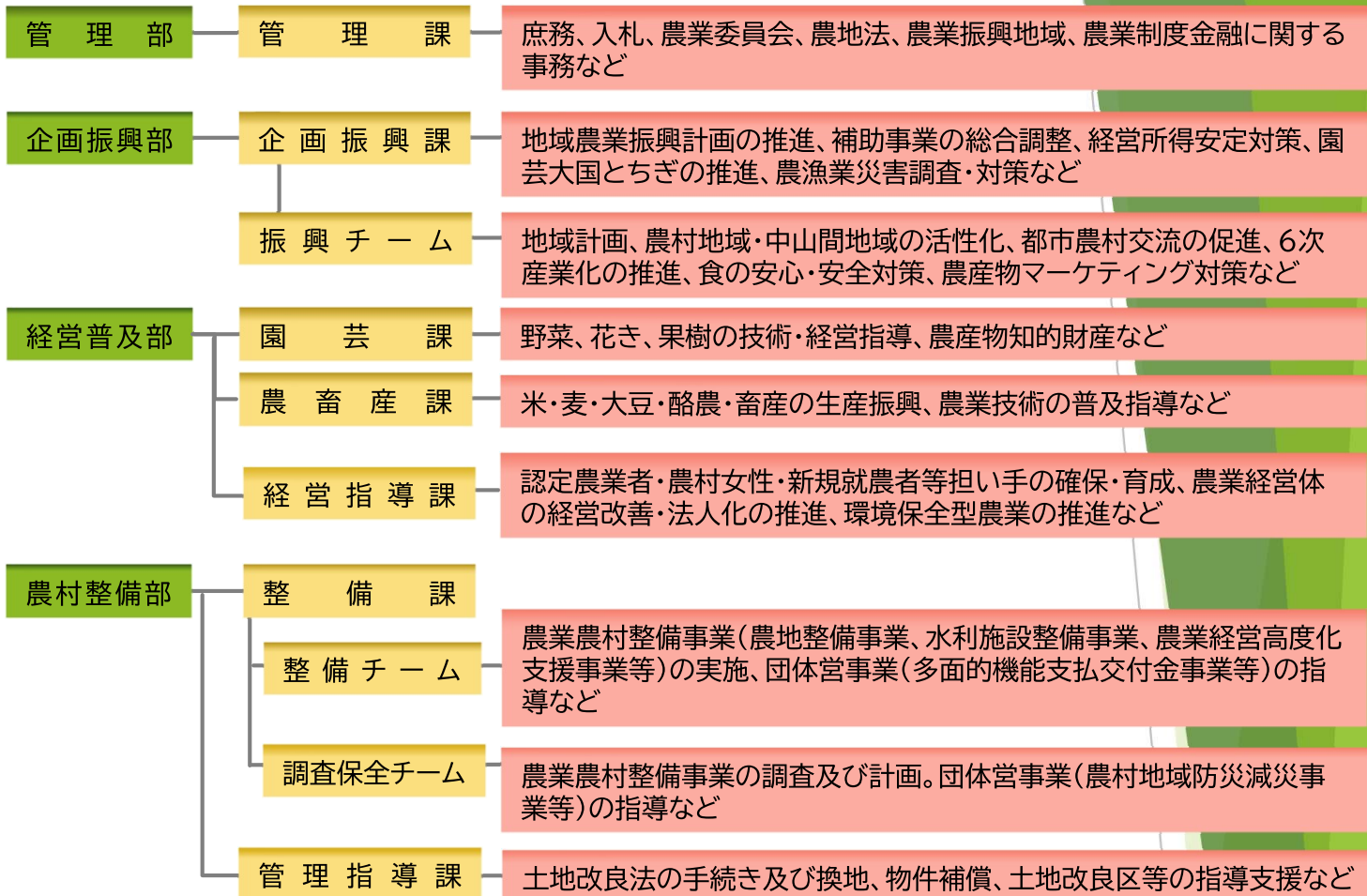


鉄道駅の隣接施設で開催したボランティアマルシェ

《取組方策》

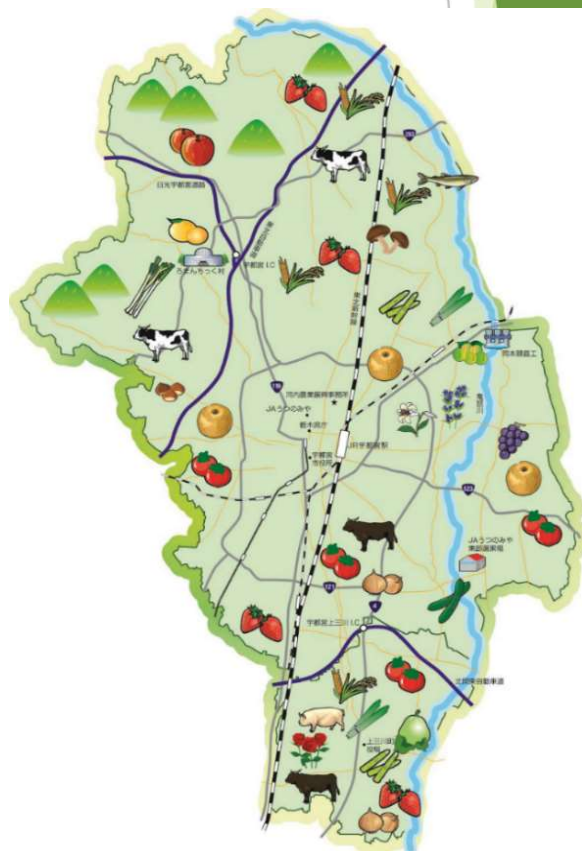
- ◆集客施設と連動したライト(プラスワン)なグリーン・ツーリズムの実施と消費拡大
- ◆道の駅や6次産業化の実践者と連携した特産品の開発支援
- ◆多面的機能支払交付金を活用した地域共同活動による農村環境の保全
- ◆農業水利施設の機能診断に基づく対策検討による計画的な保全管理の推進
- ◆ため池や田んぼダムの整備による農村地域の防災・減災対策の取組拡大

組織体制と業務内容



栃木県河内農業振興事務所
〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町1030-2
(河内庁舎4F)

TEL 028-626-3059(代)
FAX 028-626-3071(代)
HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g51/index.html>
E-mail kawachi-nsj@pref.tochigi.lg.jp



かわちわくわくちゃんねるでは、河内地域の魅力を発信しています！



Instagram



facebook



youtube